

# 県内の少年非行(令和元年中)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成30年は確定値、令和元年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

令和元年中、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,991人で前年(2,238人)に比べて247人(11.0パーセント)減少、不良行為少年は15,048人で、前年(17,975人)に比べて2,927人(16.3パーセント)減少している。

区分	年別	令和元年	平成30年	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	1,055	1,325	-270	-20.4
	触法少年	483	467	16	3.4
	計	1,538	1,792	-254	-14.2
	特別法犯				
	犯罪少年	219	227	-8	-3.5
	触法少年	85	65	20	30.8
	計	304	292	12	4.1
ぐ犯少年	149	154	-5	-3.2	
合計	1,991	2,238	-247	-11.0	
不良行為少年		15,048	17,975	-2,927	-16.3

## 2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和元年		平成30年		増減 人員	減 率(%)
		構成比(%)		構成比(%)			
刑法犯少年		1,538	100	1,792	100	-254	-14.2
凶悪犯		17	1.1	35	2.0	-18	-51.4
粗暴犯		307	20.0	357	19.9	-50	-14.0
窃盗犯		835	54.3	955	53.3	-120	-12.6
知能犯		25	1.6	68	3.8	-43	-63.2
風俗犯		50	3.3	36	2.0	14	38.9
その他		304	19.8	341	19.0	-37	-10.9
うち占離		112	7.3	138	7.7	-26	-18.8

## 3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和元年		平成30年		増減 人員	減 率(%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総数		1,538	100	1,792	100	-254	-14.2
未就学							
小学生		266	17.3	216	12.1	50	23.1
中学生		449	29.2	561	31.3	-112	-20.0
高校生		484	31.5	499	27.8	-15	-3.0
その他学生		65	4.2	92	5.1	-27	-29.3
有職		177	11.5	259	14.5	-82	-31.7
無職		97	6.3	165	9.2	-68	-41.2

## 4 初発型非行の状況

区分	年別	令和元年		平成30年		増減 人員	減 率(%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総数		749	100	850	100	-101	-11.9
万引き		453	60.5	467	54.9	-14	-3.0
オートバイ盗		57	7.6	87	10.2	-30	-34.5
自転車盗		127	17.0	158	18.6	-31	-19.6
占有離脱物横領		112	15.0	138	16.2	-26	-18.8
刑法犯少年に占める率(%)		48.7	—	47.4	—	1.3	ポイント

### ※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の12.8パーセント(前年同期比-1.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の54.3パーセントを占め、次いで粗暴犯の20.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(8,947人)と深夜はいかい(4,451人)が全体の89.0パーセントを占めている。